

第 8 回 下田市立学校統合準備委員会

日 時	令和元年 9 月 3 日 (火) 14 : 00 ~ 15 : 53		場 所	道の駅開国下田みなと 4 階 会議室 3	
委 員	氏 名 (役職名)	出欠	氏 名 (役職名)	出欠	
	森本 幸平 (会長)	○	武井 敦史 (副会長)	×	
	山田 貞己	○	高橋 正志	○	
	鈴木 元一	○	川合 信子	×	
	礪崎 真紀子	×	山梨 弘樹	○	
	森本 秀樹	○	日吉 智之	○	
	鈴木 俊和	○	奥田 博美	途中退席	
	菊池 夏実	○	加藤 昌之	○	
	長池 一仁	○	土屋 恵一郎	○	
	渡邊 洋之	○	長田 和彦	○	
	糸賀 秀穂	○	道家 博行	○	
	正田 成彦	○	古川 仁	○	
	中村 慶子	○	鈴木 めぐみ	×	
	松村 守人	×			
事務局出席者 職 氏 名	教育長 佐々木 文夫 学校教育課 参事 和泉 多恵子 学校教育課 課長補佐 平川 博巳 学校教育課 指導主事 土屋 大祐 学校教育課 主査 土屋 真一郎 学校教育課 主査 原 隆史 下田東中学校 教諭 佐々木 浩彦				
発 言 者 名	発言内容及び事務局回答				
会 長	1 開会及び会議成立 14 : 00 定刻になりましたので、これより第 8 回下田市立学校統合準備委員会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、会議成立について事務局から報告をお願いします。				
課 長 補 佐	委員総数 25 名のうち 20 名の委員の皆様が出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則の規定により、本日の会議は成立となります。				
会 長	ありがとうございます。続きまして、教育長挨拶ということで、佐々木教育長、よろしく申し上げます。				
教 育 長	2 教育長挨拶 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、本委員会にご出席いただきまして、誠				

<p>会 長</p>	<p>にありがとうございます。</p> <p>学校現場では2学期を迎え、授業がスタートいたしました。</p> <p>8月21日(水)には、市内教職員全体会を開催し、教職員約130名にお集まりいただき新中学校開校準備に向けた研修会を開催いたしました。研修会には、千葉大学教育学部教授の貞広斎子先生を講師としてお招きし、これからの学校教育の在り方についてのご講演とワークショップの進行をお願いいたしました。「主体的・継続的学習者を育成する学校づくり」と題したワークショップでは、4人一組のグループに分かれ、下田の未来を担う人材として、仮に35歳の地元住民の姿をイメージし、そこから逆算して新中学校ではどのようなことを大切にすべきか等について、約1時間にわたって熱い討論を交わしました。話し合いでは、新中学校の教育内容を魅力あるものにしていこうという意見が多く交わされてたように思います。</p> <p>また、夏休み期間中には、先生方で組織する8つの準備部会が頻繁に開催され、子どもたちにとって魅力ある新中学校づくりを目指した協議を進めていただきました。</p> <p>4校統合は、子どもたちの学習環境をより良いものにしようという目的のもと進められているものであり、先生方にはそうした視点で話し合いを進めていただいているところでございます。</p> <p>本日は、そうした教育の中身についてはございませんが、同様に重要な案件である、校舎の建築、部活動につきまして、皆様に協議していただきます。</p> <p>子どもたちのことを第一に考え、新中学校づくりに向けた検討が建設的に進められますよう、何卒よろしくをお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。続きまして、本日欠席しておられます静岡大学教育学部教授の武井副会長から今回の委員会に先立ちまして、コメントを頂いておりますので事務局からお願いします。</p>
<p>事務局担当 (原)</p>	<p>それでは、武井副会長からのコメントを代読させていただきます。</p> <p>「本日は出席できず申し訳ありません。ぜひ出席させていただきたかったのですが、公務が重なっており、大学を空けることができませんでした。</p> <p>さて、今回は体育館、部活と、新中学校の実質的な生活や活動に関係する議題を話し合うものと聞いております。</p> <p>部活動については、アンケート等を基準にするとどうしても部活の現状イメージをベースに考えられる傾向が強くなります。一方で学校のデザインが長期的な未来に関わることを想定すると、次の2点を勘案できると良いと思います。</p> <p>①教員の働き方改革の今後の進捗を考えると、今後は地域スポーツとの関係がより強調されるであろうこと。</p> <p>②将来的な生徒数と部活動の性格の変化を考えると、競技としての性格よりも</p>

<p>会 長</p>	<p>生徒の身体的・社会的成長との関連がより強調されること。 会長様以下、前回同様今後の下田のために活発で生産的な議論がなされることを祈念いたします。」 以上、代読を終わります。</p> <p>ありがとうございました。先ほど教育長挨拶の中でも触れられておりましたが、8月21日に行われた市内教職員全体会の新聞記事が掲載されておりました。また、今朝の新聞には、西伊豆の統合について、これまでの6・3制でなく、4・3・2制の小中一貫に加え、こども園も集約していくという記事内容でした。更に伊東の方でも統合が検討されているようで、各小学校、高校については、伊東高校、伊東商業、城ヶ崎分校の3校が統合されるとのことです。その記事の中に「統合は縮小するのではなく、凝縮される」という内容が載っていて、非常に印象的な言葉で凄く良いなと感じましたので少し紹介させていただきました。</p> <p>3 議 事 (1) 新中学校整備計画について</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは、これより議事に入らせていただきます。円滑な議事進行にご協力のほどよろしく願いいたします。 次第に従い、「(1) 新中学校整備計画について」、事務局からの説明をお願いします。</p>
<p>事務局担当 (土屋(真))</p>	<p>【 配付資料確認後、資料1及び基本設計概要版により「(1) 新中学校整備計画について」説明 】</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。</p>
<p>道家委員</p>	<p>資料1-3に新体育館の図面がありますが、新体育館の玄関の位置はどこになるのですか。</p>
<p>事務局担当 (土屋(真))</p>	<p>学校運営の中で使用する際には、渡り廊下を介して武道場を抜け、新体育館へ行く想定をしています。夜間利用等については、武道場と新体育館の間の校舎側に玄関を設ける予定です。</p>
<p>道家委員</p>	<p>武道場と新体育館の通路の幅はどれ位ですか。</p>
<p>事務局担当 (土屋(真))</p>	<p>約2m強から3m位になります。</p>

道家委員	現在の図面を見ますと新体育館の玄関には車が横付けできないですね。社会教育で使用する時には機材を運び込むことがあり、そういった際に大変なので、車を玄関横付けできるようにして欲しいです。要望としてお願いします。
会長	他にご意見等ございますでしょうか。
糸賀委員	新体育館をグラウンド側に張り出すということですが、グラウンドに直線 100mのレーンを確保できますか。
事務局担当 (土屋(真))	現在の図面のトラックの位置を変更することで、直線 100mレーンを確保できると想定しておりますが、より詳細なものにつきましては、実施設計段階で詰めていきたいと考えております。
会長	他にご意見等ございますでしょうか。特にないようですので、「(1) 新中学校整備計画について」の議事を終わります。今後、校舎及び体育館の実施設計に入り、仮設校舎等の建設など、整備計画がより具体的に進んで参りますので、統合準備委員会としましてもその経過報告など、随時、事務局に説明を求めて参りたいと思います。
会長	(2) 部活動選定プロセスについて それでは、続きまして「(2) 部活動選定プロセスについて」の議事に進みます。事務局からの説明をお願いします。
事務局担当 (原)	【 資料2により「(2) 部活動選定プロセスについて」説明 】
会長	ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。
日吉委員	アンケートのQ3に関連して、外部からコーチをお願いする予定がありますか。
事務局担当 (原)	それも含めて、検討していきたいと考えております。
日吉委員	自分も陸上をやってきて、子どもも陸上に入っているのですが、専門的指導ができる指導者がいなければ、新たな部活動を設置しても意味がないと思います。ぜひしっかりとした指導ができる、例えば外部コーチの導入などの検討を今後、お願いしたいと思います。
古川委員	Q3に関連しまして、部活動に参加せず、外部のサッカーなどに参加している

教 育 長	<p>生徒がいると思いますが、例えばそういった外部団体の開設や学校側としてその外部団体を認める際に具体的な資格や条件などは必要なのですか。</p> <p>自分たちだけで楽しむクラブチームもあれば、大会など上に繋がっていくクラブチームもあると思います。認める際の条件等につきましては、もう少し時間をいただきながら検討をさせていただきたいです。野球やサッカーなどは、クラブチームに所属している場合には中体連に出場できないということもあります。いずれにしても、いくつもの可能性があると思いますのでじっくりと検討させていただければと思います。</p>
加 藤 委 員	<p>Q3に関連しまして、基本的に部活動に所属しなくても良いのですか。今、部活動の時間が長くて問題になっています。個人的な希望としてはクラブチームに所属しても良いのではないかと思います、そういった生徒も部活動に所属しなくてはいけなんでしょうか。</p>
教 育 長	<p>大変申し訳ないのですが、それにつきましても今後検討していきたいと考えております。現在4中学校ありますが、その4校の中でも全員加入制もあれば任意加入制の学校もあります。任意加入制の学校などでは、例えばクラブチームに所属して活動をしていることを部活動と同等に取り扱っています。</p>
道 家 委 員	<p>学校によって全員加入制と任意加入制に分かれているのですか。アンケートの中で全員加入制にするのか、任意加入制にするのかをまずはそこを聞くことが必要だと思いますがいかがでしょうか。</p>
教 育 長	<p>実は部会での検討の際にも、この全員加入制と任意加入制についての協議がありました。しかし、今回行うアンケートについては、まずはどのようなニーズがあるのかを知るため、実施させていただくことを趣旨としているのでご理解をいただきたいと思います。</p>
道 家 委 員	<p>わかりました。もう少しよろしいでしょうか。アンケートを3回にわたって行うということだが、制服も丁寧にやっていたが、もっと業務を減らして、2回程度でも良いのではないのでしょうか。あと、アンケートは小1から小6までを対象にするとしていますが、小5と小6だけで良いのではないのでしょうか。</p>
事務局担当 (原)	<p>まずなぜ3回も実施するのかというご意見ですが、事務局としましては、対象となる児童や保護者の方のご意見を丁寧に聞き、しっかりと段階的に進めていきたいという考えにつきまします。また、なぜ小1から小6までをという部分でございしますが、この部活動については先ほども説明させていただきましたが、非常</p>

<p>道家委員</p>	<p>に関心がある部分でもあり、広くアンケートを実施し、その結果を事務局としても把握させていただきたいというところから設定をさせていただきました。</p> <p>例えばスポーツ少年団などに入っている子どもなどはわかるかもしれませんが、大概の小学校低学年の子どもたちが中学校の部活動について答えられないと思いますので、そうした子どもたちに対して、アンケートを実施する必要はないと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>事務局担当 (原)</p>	<p>確かに全ての子どもたちがしっかりと部活動を理解して、答えることは難しいことかもしれませんが、低学年の子どもと保護者の方がこの新中学校の部活動についてのアンケートを契機に話していただき、答えを出していただくことにより、中学校再編について広く知っていただけるというところに繋がるといったところ、またより良い学校づくりに向けたものにもなると考えており、そういった点からも広くアンケートを行わせていただきたいと思いますと思っています。</p>
<p>教育長</p>	<p>低学年の子どもは意見を恐らく持てないのかもしれませんが、逆に保護者の方はご意見をお持ちだと思います。そうした両者が話をしていただき、皆で考えていこうという形が良いのではないかとこのような形になりました。部会の検討の際にも様々な意見が出ましたが、幅広く意見を集めたいということになりましたので今回の内容での提案になりました。</p>
<p>土屋(恵)委員</p>	<p>学校における部活動の位置付けについて教えていただきたいのですが。また全員加入制や任意加入制等々説明がありましたが、その前提を教えてください。</p>
<p>教育長</p>	<p>皆さんもご承知のとおり、学校には学習指導要領があり、その上で教育課程等があります。部活動については、教育課程外ではあるが、子どもたちの成長のためには非常に重要であると考えられています。よく言われる調査票には部活動について記入する欄もあり、高校の先生などが中学校の取り組みを知るための一つの情報にもなっています。</p>
<p>土屋(恵)委員</p>	<p>非常に微妙な部分であるということはわかりました。ありがとうございます。</p>
<p>山田委員</p>	<p>部活動は教育課程の中には位置付けられていませんが、教育的な意義があるとされています。下田市では熱心に取り組まれており、そういったところから保護者の関心も高いのではないかと考えておりますが、いずれにしても丁寧にアンケートを実施していきたいと思っています。働き方改革等も踏まえ、クラブチームなども検討していきたいと思っています。</p>

加藤委員	<p>部活動の全員加入制について、よろしいでしょうか。全員加入としている学校は、言い換えますとある意味、義務化していると言いますか、部活動の時間、生徒をある意味、拘束しているのと同時に先生方の労働時間も拘束していると思います。そういった中で先生方が夜遅くまで、職員室の電気が遅くまでついているのを良く見ますし、実際に部活の顧問を持っている先生方は本当に大変だと思います。また外部コーチの検討は必要だとは思いますが、今度はどこの誰がというようなセキュリティの問題も出てきます。しかし、どんどん外部を入れていかないと先生方も今後、より大変になってしまうと感じます。子どもたちのことを考え、子どもたちが何を目指しているのかを考えて、そこを目指すために専門的な外部コーチを導入することは、私は必要だと思います。</p>
教育長	<p>外部コーチについては、広げていきたい部分もありますが、実際に指導、引率をしていただく形になると外部コーチ自身にもかなりの負担を強いることとなります。都会であれば、多くの学生がおり、企業などの力を借りながら対応することが可能だと思いますが、下田では指導者育成にもかなりの時間がかかると感じています。いずれにしましても、子どもたちがより伸びていく方向を向いて、検討を進めて参りたいと考えております。</p>
会長	<p>非常に活発なご意見をいただきましたが、その他にご意見等ございますでしょうか。ないようであれば、事務局からアンケート時期などについて流動的になるとの説明を受けましたが、大枠として、今回の提案された内容で部活動の選定を行っていくということを経済準備委員会として承認してよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>異議なし</p>
会長	<p>ありがとうございます。それでは今回提案されたプロセスを基本として、部活動選定について進めていくようお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、ここで5分間、休憩とさせていただきます。</p> <p>— 休憩（15：25～15：30）— （奥田委員退席）</p>
会長	<p>(3) その他</p> <p>それでは、休憩を閉じ、議事を再開します。</p> <p>「(3) その他」に入らせていただきます。</p> <p>前回の第7回統合準備委員会におきまして、稲生沢小PTAで実施した通学に係るアンケートについて、資料配付等させていただきました。そのアンケート結果がまとまったとのことですので、その結果につきまして、稲生沢小PTA会長の日吉委員から説明をお願いいたします。</p>

日吉委員	【 稲生沢小PTAアンケート結果関連資料により、アンケート結果報告 】
会長	ありがとうございます。続けて、参考資料として配付しております補助金の説明につきましても関連事項ですので、事務局から説明をお願いします。
課長補佐	【 参考資料により、下田市中学生自転車損害賠償保険等加入に係る補助金交付要綱について説明 】
会長	ただ今の稲生沢小PTAアンケート結果報告、補助金について、ご意見等ございますでしょうか。
鈴木(俊)委員	通学関連でよろしいでしょうか。今は2km4kmの距離で区分されておりますが、例えば柿崎神社前付近は下田中からだと大凡3.7kmくらい、それより下田側のジョナサン付近だと3.0kmくらいで、そちらについては今現在浜崎小に通われているご家庭はありませんので良いのですが、柿崎神社付近だと数名住んでいます。2km4kmは下田中学校から自宅までの距離で、今のままでいきますとこのまま距離で切られる形になると思います。柿崎神社付近に住んでいる生徒は下田東中に通学するのに300から400メートルくらいで、それが下田中に通学するとなると数キロかかってしまいます。予算の関係やこれまでの経過等もあると思うので一概には言えない部分もありますが、例えば、自転車とバスから選択できるというようなことをぜひとも考えていただきたいと思います。4kmを超える生徒でも自転車で通学したいと考えている人もいるかもしれません、逆にバスが良いという人もいるかもしれません。また、これまで、話し合いがなされてきたと思いますが、どこまで補助が可能なのかという部分、日吉委員は全てスクールバスの方が良いとアンケート結果等を踏まえ提案されていますが、そういったことが実現可能なかどうか、そういった予算的なところも含めた上で、検討させていただきたいです。可能であれば、事務局の方にそういった資料を出していただければありがたいです。過去の話合いの経緯もあるのでそういったところをひっくり返すことがないよう、そして、文科省や国の指針などを教えていただければ納得できるかもしれないし、そうした方針を示していただいた上で費用面の資料を示していただきたいです。また通学については、中学校だけでなく小学校の通学にも影響してくると思います。例えば、知人が白浜の板見地区に住んでいるのですが、白浜小に通学する際にはバス通学で、そのバス代は各家庭の自己負担だと聞いています。そういった部分や市全体のことを踏まえ、今後、協議等をお願いしたいと思います。
会長	ただ今のご意見に対して、事務局からこれまでの経過等について簡単に説明をお願いしますでしょうか。

事務局担当 (原)	<p>この2km4kmという形が現在の市の方針となっている経過ですが、今開催させていただいているこの統合準備委員会を設置する前、簡単に言えば、現在の4中学校を一校化するのかどうかという方向性について諮問させていただいた下田市立学校等再編整備審議会という別の諮問機関での協議まで遡ります。その学校等再編整備審議会の中で、当初下田市は通学補助については非常に厳しいものだと認識していましたが、その再編整備審議会からの答申の中で、なるべく補助を出すようにといった内容の答申をいただきました。それを平成29年7月に頂いたのですが、その後、市内部での協議、政策会議を経まして、平成29年9月に現在の市の方針を示させていただきました。皆様もご承知のことだと思いますが、文科省の中学生の通学距離基準は6km未満となっており、6km未満であれば特に補助等もせずに、例えば徒歩で通学するといった形で基本的には個々で通学しなさいという基準ということになります。しかし、下田市はそれを4kmという形で、2km分これは変な言い方になるかもしれませんが、その分厚くバス通学定期券を支給するといった形で対応を取らせていただくことを示させていております。こういった細かな経過については、年度当初の第6回統合準備委員会の中でもこれまでの経過報告の中で説明をさせていただいているところですが、なかなか伝わらない部分だと認識しております。事務局としましては、次回委員会日程等の連絡になりますが、第9回統合準備委員会を12月に開催させていただき、その中で通学についての議題を設けさせていただきたいと考えております。その間に各地域に入らせていただき、具体的に補助額がどれ位想定していて、そのうち国からの補助がこれだけきて、市の実質補助分はどれ位なのかといった資料を用いて話し合いをさせていただき、それらの結果を踏まえ、次回12月の統合準備委員会で協議させていただき、ある一定の方向性を見い出せればと考えております。簡単ですが、これまでの経過等についての説明は以上になります。</p>
日吉委員	<p>国の示した方針であって、各地域に合った検討をぜひしていただきたいです。都会の4kmと下田の4kmは違うと思いますので。</p>
加藤委員	<p>2km4kmの話に絡めまして、現行の下田中学校は選択制だと思います。かつて自分が中学生だったときには、同級生はバスで、自分は自転車でした。距離で決めるのではなくて、選択制にしていただきたいです。距離が遠くても自転車で通学したいという方もいると思います。また距離に応じて、補助額を出すなどの対応にすれば良いのではないのでしょうか。初めは自転車で通学し、バスに変更するなど、選択肢を持たせてもらった方が良くと思います。</p>
長池委員	<p>自分達のPTAの役目は3月までですので、やるからには無責任なことは言えませんし、全面的に協力していきたいと思っております。下田は自然が多い地域なので、敷根の山の途中でイノシシや猿がよく出て、私の娘もサルに囲まれて、</p>

<p>教 育 長</p>	<p>その時はたまたま先輩が近くにおいて助けてもらったそうです。そういった安全面もぜひ考慮していただきたいです。日吉さんがアンケートをとっていただいたことは凄く大きなことだと思いますし、私たちもPTAの役を降りた後も学校に関する事など、可能な限り協力していきたいと思います。色々な方のご意見を聞くことは凄く重要なことだと思います。</p> <p>2 km以内は徒歩という形になっておりますが、当然安全面のことは考えていく必要があると認識しています。しかし行政だけではできない部分も出てくると思いますので、保護者の方、地域の方などに協力をお願いしながら、新しい中学校を一緒に創って参りたいと考えております。具体的には登下校時に地域の方々に見守ってもらうなど、ソフト面も含めた皆様のご協力が不可欠だと感じております。補助には限界があるので、今日のようにご意見をいただきながら、市全体を考えていただきながら検討を進めて参りたいと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>4 閉 会 15 : 53</p> <p>その他にご意見等いかがでしょうか。ご意見等ないようでしたら、次回委員会は先ほど事務局から12月開催予定ということでしたので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それでは、これを持ちまして、第8回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日も、長時間にわたる審議、どうもありがとうございました。</p>